

# 会 議 録

(8-1)

会議の名称		平成26年度第1回 春日部市本庁舎整備審議会		
開催日時		平成26年9月22日(月)	開 会	16時00分
			閉 会	17時00分
開催場所		春日部市商工振興センター204 会議室		
議長(会長等)氏名		会長 黒津高行		
出席者	委員氏名	(出席人数: 11人) 会長: 黒津高行、副会長: 時田美野吉 委員: 白石一郎、野口祐子、尾堤英雄、遠藤久米夫、山崎哲男、鈴木浩子、 宮下智義、斉藤芳尚、井澤真紀		
	説明者 その他	春日部市長 石川良三 株式会社フケタ設計 高山友則、永安均		
	事務局	(出席人数: 8人) 副市長 山田俊哉、総務部長 宇内啓介 総務部参事 野沢雄司、市庁舎等耐震化担当課長 松沼貴、 管財課施設営繕担当主幹 金子恵訓、管財課施設営繕担当主査 白井浩之 管財課施設営繕担当主任 倉谷正敏、管財課施設営繕担当 細木祥子		
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		(1) 春日部市庁舎の概要について : 公開 (2) 春日部市本庁舎整備審議会の審議事項について : 公開		
一部公開・非公開の場合はその理由		<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当: <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当: <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当: <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当:		
配布資料		資料-1 春日部市本庁舎整備審議会条例 資料-2 春日部市附属機関等の会議の公開に関する要綱 資料-3 春日部市庁舎整備審議会 名簿 資料-4 春日部市役所本庁舎耐震化検討結果報告書(写) 資料-5 春日部市本庁舎整備審議会の審議事項		
会議録の作製方法		<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録		
会議録署名の指定		黒津会長による署名		

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局（主幹）	<b>1. 開会</b>
石川市長	<b>2. 市長あいさつ</b>
事務局（主幹）	<b>3. 委嘱状交付</b>
事務局（主幹）	<b>会議成立の報告</b> 委員12名のところ11名の出席があり、過半数に達していることから、本会議が成立していることを報告します。
事務局（主幹）	<b>4. 委員紹介</b>
黒津会長 時田副会長	<b>5. 会長及び副会長の選出（互選）</b> 会長 黒津 高行氏 副会長 時田 美野吉氏
	<b>6. 会長・副会長あいさつ</b>
	<b>7. 諮問</b>
説明者（市庁舎等耐震化担当課長）	<b>8. 議事</b> （1）春日部市庁舎の概要について 資料-4 春日部市役所本庁舎耐震化検討結果報告書（写） により説明。
説明者（市庁舎等耐震化担当課長）	（2）春日部市本庁舎整備審議会の審議事項について 資料-5 春日部市本庁舎整備審議会の審議事項により説明。 審議は基本構想・基本計画等のご審議で概ね2か年を予定しています。 また、平成27年1月に市民アンケートを実施し平成27年3月には移転先の検討を含めた基本構想までの審議結果について、中間答申をお願いしたいと考えております。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	—質疑・応答—
委員	市民アンケートの実施はいつ頃を考えているのでしょうか。 また、内容等については審議会で検討するのでしょうか。
事務局	平成 27 年の 1 月を予定しています。 第 2 回の審議会に市民アンケートの案を提示させていただきます。
議長	(1) の概要につきましては第 2 回までに各自が内容を再確認し、 (2) につきましてはこのような課題を頂戴したという事で、慎重 に「移転先」や市民アンケートを見ながら決めていこうという趣 旨と理解させていただきます。
委員	資料 5 で説明があって (4) まだが中間答申ということで、平成 27 年の 3 月位にはある程度の結論を出したいという事によろしいで すね。(1) ～ (3) まで現状と課題の把握、基本方針の検討、機 能・規模の検討は職員の方々が現状働いていてどういう点が不備 なのかが分かる資料を提示頂きたい。
事務局	施設の具体的な審議につきましては基本構想の後の基本計画であ る程度具体的な話になると思います。まずは基本構想についてご 審議いただくので、これからの新しい庁舎をどんな方針で整備し た方が宜しいか、たとえば防災や環境等基本方針についてご審議 をいただくとともに、移転候補地についてもご審議を頂きたいと 考えております。また市民の方々のご意見も伺う為に、先ほど説 明しました市民アンケートの実施スケジュールを考えております。
委員	ポイントは移転先の検討と理解してよろしいでしょうか。
事務局	基本構想に含めて移転先をご審議いただくという事です。移転先 の審議はウエイトが大きいと考えます。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	<p>「春日部市役所本庁舎耐震化検討結果報告書」の7ページに記されているように、極めて重要な事案なので、市民のコンセンサスを得ながら検討することが重要で、今回はこれをメインに審議するという理解でよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>それを含めて基本構想をお願いしたい。 先の市役所本庁舎耐震化有識者会議において市の方で調査しました3候補地を説明させて頂きましたが、改めて条件整理も含めながら慎重に検討をしていく必要がある事からご審議をお願いするものです。</p>
委員	<p>昭和45年に現在の市役所建設時の人口が約10万人という事だそうですが、これから2年後、10年後という中で人口の予想図、合併した時の予想図は加味して審議をさせていただけるのでしょうか。</p>
事務局	<p>これから基本構想及び基本計画をまとめていく上で将来人口の推定は当然必要でございます。今後の審議の過程において資料の用意をさせていただきます。</p>
議長	<p>議事の進め方ですが時間のないスケジュールの中、年度内にまとめないといけない。それも基本構想だけでなく、市民アンケートをうけて審議会としての移転候補地の案をまとめるようなので、委員には事前に資料を頂ける事になるのでしょうか。</p>
事務局	<p>余裕を持った対応となるよう事前に資料を用意します。</p>
委員	<p>本庁舎の機能・規模の件ですが市民アンケートの事業費で34.4億円、43.6億円と比較記載していますが、どの規模の計画でも同じ金額で建替えしてしまうという事になるのですか。</p>
事務局	<p>市民アンケート調査表にもありますが、免震工法によって耐震化した場合34.4億円。移転建替とした前提条件が現庁舎、第二別館、第三別館、民間事務所ビルを借りている部分、すべて合計した数値が約15,000㎡になります。それに近隣の施工事例の単価を掛けて43.6億円という数字を出し、市民アンケートを行いました。原則としては本庁舎建替えですので、仮に色々な要素が加わった場合は当然変動もあると考えられます。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	機能・規模を検討して事業費が変わってきた場合、市民アンケート結果の説明が難しいと思いますが、金額によっては80%の移転建替えに対する回答が減る可能性がある。機能・規模の検討はこれほど早く必要なのでしょうか。
事務局	先ほど申し上げた通り基本構想では、今後新たに求められる庁舎の基本方針をご審議いただきます。規模につきましては現庁舎の移転建替えであり、出先の支所等を取り込む事ではない為、規模についての詳細なご審議はもう少し先になるのではないかと考えております。
委員	規模が大きくなれば事業費が上がるという事はわかりますが、市民アンケートを取った際に市民の方に前回と全く違うという事になってしまって、建替え賛成の回答が得られなくなると企画が頓挫してしまう事もあると考え、こんなに早く機能・規模についての検討が必要なのか確認を致しました。
事務局	前回の市民アンケートは有識者会議の参考の為、どちらが良いかと明確な形式をとっていますが、今回は利便性や市民の方がどんな庁舎を望んでいるか等を伺う調査表なので、前回のような選択肢で作ろうとはしていません。市民アンケート案のたたき台を2回目の審議会にて示したいと考えています。その際にご審議を頂ければと考えております。
事務局（主幹）	<p><b>9. その他</b></p> <p>1. 今後の審議会の日程案の提示</p> <p>第2回審議会 10月24日（金） 14：00～</p> <p>第3回審議会 11月20日（木） 10：00～</p> <p><b>10. 閉会</b></p>
<p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>平成26年10月10日</p> <p>署名者の職・氏名 春日部市本庁舎整備審議会 会長 黒津高行</p>	